

[REDACTED]

[REDACTED]

編集後記・Editorials

魚類学雑誌  
40(1): 144-145, 1993

論文の出版までの待ち時間を少なくするためには、一つの号により多くの論文を掲載しなければなりません。今までの魚類学雑誌の表紙(目次)の体裁ですと、1号につき16, 17篇の論文のタイトルを載せるのが精一杯でした。とくに最近は、1論文あたりの著者数が著しく増えてきていますので、この問題は深刻になってきました。そこで、今号から思い切って、目次の短報と論文以外のセクションを裏表紙にもってくることにしました。こうすると、本論文だけで20篇近い論文を掲載できます。その結果、出版までの待ち時間が減りますし、目次の編集もしやすくなります。また、表紙にもゆとりがでてきて若干見やすくなると思いますが、いかがでしょうか。

さらに、図書紹介や会記等の論文以外のセクションも、黒線を使い、全体にめりはりをつけて見やすくする工夫をしてみました。好みもあるでしょうが、平板な印象を与えていたこれらのセクションが、より多くの読者に読まれ、より多くの投稿を迎えることができれば幸いです。

また、今号から“書評(Book Review)”と“図書紹介(New Publications)”を分けました。前者は従来の“図書紹介”と同等のセクションで、後者は近年出版された関係出版物を書誌情報と簡単なコメントで紹介するセクションです(イニシャルの署名入り)。新しいセクションですので、当面は編集委員の目についた出版物を掲載していくことになりますが、当然のことながら皆様の投稿も歓迎致します。また、新しい出版物があればこのセク

ションに掲載しますので、関係書籍を出版する側の方も、編集委員長宛てに出版物をお送りくださいれば、適宜紹介者を選択して、記事を掲載させていただきます。

魚類学雑誌第39巻では、下記の先生方に掲載論文のご校閲をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

The editors of Japanese Journal of Ichthyology sincerely thank the individuals listed below who served as manuscript reviewers for those papers published in volume 39.

Kenneth W. Able, Masato Akazaki, Hirotoshi Asano, Mikio Azuma, Daniel M. Cohen, L. J. V. Compagno, William N. Eschmeyer, Kiyoshi Fujita, R. N. Gibson, Martin F. Gomon, Akira Goto, John J. Govoni, R. L. Haedrich, Toshiaki Hara, Graham S. Hardy, Antony S. Harold, Kiyotaka Hataoka, Yoshiaki Honma, Kazumi Hosoya, Edward D. Houde, Gordon J. Howes, Hitoshi Ida, Hajime Ishihara, Tomio Iwamoto, Patricia J. Kailola, Yoshihiko Kano, Osamu Katano, Akihiro Kijima, Shin-ichi Kikuchi, Izumi Kinoshita, Tetsuo Kuwamura, Jeffrey M. Leis, John G. Lundberg, Don E. McAllister, Pierre Magnan, Douglas F. Markle, Keiichi Matsuura, Masaki Miya, Shinsuke Morioka, Peter B. Moyle, Jørgen G. Nielsen, Genjiro Nishi, David L. G. Noakes, Akira Ochiai, Muneyuki Okiyama, Hiroshi Onozato, R. A. Patzner, Theodore W. Pietsch, Hiroshi Saito, Barry C. Russell, Kenji

編集後記 • Editorials

Saito, Mitsuru Sakaizumi, Torao Sato, Tetsushi Senta, Atsushi Suzuki, Katsumi Suzuki, Ryo Suzuki, David G. Smith, David L. Stein, Sachiko Takahashi, Toru Takita, Masaru

Tanaka, Toru Taniuchi, Teruya Uyeno, Shun-ichi Umehara, Robert R. Warner, Mamoru Yabe, Kosaku Yamamoto, Kazunari Yano, Norio Yoshie, Yutaka Yogo.